法人会だより

一般社団法人 多治見法人会

多治見駅南再開発事業（多治見市）

法人会 消費税期限内納付 推進運動

社内回覧をお願い致します。

多治見法人会 HP

No.95

2023.1

多治見駅南再開発事業（多治見市）

2022 年末 JR 多治見駅南再開発事業が竣工、商業施設やオフィスが入る「プラティ多治見」や 29 階建ての高層マンション、ビジネスホテル、約 500 台を収容する立体駐車場等が整備されました。

それぞれの施設は全長 123 メートル、幅 4 メートルの歩行者用空中回廊（ペデストリアンデッキ）で多治見駅と直結します。

今後、新たな県東部の玄関口として活性化が期待されています。

CONTENTS

新年のごあいさつ …… 1
一般社団法人　多治見法人会　会長　舘林　慶二

年頭のごあいさつ …… 1
多治見税務署　署長　齊藤　達也

干支 卯年生れの方の一言 …… 2

令和 4 年度 秋の叙勲 …… 3

令和 4 年度 納税表彰 …… 3

この人にインタビュー …… 4
株式会社 河地鉄工　代表取締役　河地勝彦 氏

令和 5 年度 法人会年会費及び部会費 口座振替のお知らせ …… 7

税を考える週間事業
令和 4 年度 税に関する児童生徒の習字・作文 …… 7
関係民間団体合同税務研修会を開催しました …… 8
街頭広報活動を実施しました …… 8
活動する法人会 令和 5 年度 税制改正に関する提言活動 …… 9
「神奈月」税金クイズとものまねライブ …… 10

部会だより …… 11

租税教育活動
令和 4 年度 租税教室開催 …… 13

支部だより …… 14

税務署だより …… 15

新入会員の紹介 …… 16

（一社）多治見法人会会員加入状況 …… 16

歴史文化サロン

編集後記

新年のごあいさつ

一般社団法人　多治見法人会　会長　**舘林　慶二**

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはつつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素は、多治見法人会の活動に対し格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、当法人会では定時総会での講演会、税を考える週間での『神奈月』税金クイズとものまねライブ等、徐々にコロナ禍以前のような活動を行う事ができました。国内各地でも、行動制限が緩和され、イベントが再開されております。

全法連では４月に女性フォーラムが静岡ツインメッセで、10月に全国大会が千葉の幕張メッセで行われ、11月には青年の集いが沖縄アリーナで約2,300名の会員を集め盛大に行われました。

当法人会でも、昨年11月11日から17日までの「税を考える週間」に、駅前やスーパー入り口、イベント会場で多治見税務署幹部のご協力を賜り、税の広報活動を実施しました。さらに、多治見・土岐・瑞浪・可児市及び御嵩町に、令和５年度税制改正に関する提言活動を行いました。

部会では、青年部会が模擬面接を土岐商業高校と土岐紅陵高校で、租税教室を各市小学校４校、及び土岐紅陵高校で行い、女性部会は小学校２校で実施しました。高校生に対する租税教室の取り組みは、今年11月開催の全国青年の集い山形大会で発表されます。

また当法人会では今年２月、県下運営研究会で「会員増強」をテーマに、１年間取組んだ成果を発表いたします。

今後も引き続き財政基盤強化につながる「会員増強」と「福利厚生制度の充実」に努めると共に、社会貢献活動に邁進する所存ですので一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとって良き年となりますこと、併せて会員企業の益々のご繁栄を祈念し、新年のごあいさつといたします。

年頭のごあいさつ

多治見税務署　署長　**齊藤　達也**

令和５年の年頭に当たり、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

一般社団法人多治見法人会の会員の皆様には、平素から税務行政につきまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新しく迎える年が、会員企業の皆様にとって、希望に満ちた一年になりますことを祈念いたします。

さて、昨年を振り返りますと、貴法人会は、税のオピニオンリーダーとしての責務を果たすべく、「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」といった税の啓発活動のほか、３年ぶりの開催となった「税を考える週間事業イベント」では、「『神奈月』税金クイズとものまねライブ」という、新たな企画にも挑戦されました。その内容は、地元愛にあふれる神奈月さんの圧巻のパフォーマンスで、会場全体を笑いの渦に巻き込みながら、税について考える場面も併せ持つ素晴らしいものでありました。時代の変化に試行錯誤しながらも、常に会員企業や地域の方々を思い活動される、舘林会長をはじめ役員の皆様及び会員の皆様の姿は、税務に携わる私どもにとりましても大変心強いものであり、厚く感謝申し上げます。

また、適格請求書等保存方式（インボイス制度）が、いよいよ本年10月から開始されます。引き続き、より多くの事業者の皆様に制度の内容を十分理解していただき、開始に向けた準備が円滑に進められるよう、取り組んでまいります。

貴法人会の皆様におかれましては、これまでも登録申請書の早期提出に向けた周知・広報活動や説明会の開催に御協力をいただいており、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

今後も、皆様の御理解のもと連携を図りたいと考えておりますので、一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、本年が一般社団法人多治見法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。

干支 卯年生れの方の ひとこと言

㈱藤本組

松島　祥久

ウサギも跳ねる年に

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。私の生まれた60年前の1963年は翌年の東京オリンピックを控え、名神高速道路の開業、黒部ダムの完成、鉄腕アトムのＴＶ放映開始、流行語は「バカンス」「ハッスル」、時代はイケイケどんどん真っ盛りでした。それに対して現在はロシアのウクライナ侵攻に伴う不安の醸成やもろもろの物価高騰、新型コロナウイルス感染症蔓延のため、顔を合わせての会合や事業が困難になるなど、生活環境が一変し、顔がうつむき加減になりそうです。

そんな環境下でも上を向き、ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）やＧＸ（グリーントランスフォーメーション）等この時代に対応した、効率化や様々な環境に適した経営が求められるようになっております。法人会の会員の皆様と、税の啓もう活動をしながらともに学んでいきたいと思っております。本年は、月面周回ミッションが計画されているとのことです、お月様のウサギも跳ねる飛躍の年になりますよう、皆様方にとってより良い年になるようお祈り申し上げ、今後ともご指導とご鞭撻をよろしくお願いいたします。

㈱三共不動産

土本　浩義

「飛躍の年へ ぴょん」

新年あけましておめでとうございます。皆様には良き新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

今年は卯年ということで、私は５廻り目が始まったところです。社会的にも家庭でも重要な役割を果たすべき年齢となり、それなりに積んできた経験を活かし、気力体力もある今こそ、大切に過ごし活躍できる時期としたいです。

ここ数年は新型コロナ感染症が誰にとっても関心ごとであり続けています。国の対応、税金の使い方を見ていると、若い世代が割を食っているなと感じつつも、誰もが納得する答えはないこと、また、展望を見いだせず、嫌われないように検討をするだけの指導者の姿が見えるばかりです。

政治の大半はどのように税金を集めてそれを配分するのかということです。そこで、法人会青年部会が永年取り組む租税教育活動の一環として、税金がどのように集められ使われているのか？を外国と比較しながら学べる授業を、これから社会へ出る高校生向けに構築しました。税金への関心を高め、若い自分たちでも社会に影響を与えることができることを伝えたいという想いがあります。この新しい授業の取り組みは、今年山形で行われる全国大会で発表します。

「卯年は跳ねる」私自身ここ数年の鬱憤を吹き飛ばして軽快に跳ねる年としたいです。皆様にとっても、今年は飛躍の年となることをお祈りして新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年度　秋の叙勲

令和4年度、秋の叙勲で安藤英利氏が旭日双光章〈地方自治功労〉、谷口幸子氏が旭日単光章〈中小企業振興功労〉受章の栄誉に輝かれました。
心よりお祝い申し上げます。

旭日双光章（地方自治功労）

安藤英利 氏（70）（多治見市日ノ出町）

・丸山陶器㈱代表取締役
・多治見陶磁器卸商業協同組合理事長　　・元多治見市議（4期16年）

美濃焼の地場産業としての地位向上に尽力。
現在は川南地域のまちづくり団体の代表も兼務している。
座右の銘は「温故知新」
また信条は「実るほど頭を垂れる稲穂かな」成功の裏には必ず人の支えがあるということを肝に銘じている。
特に健康法はないが無理をしないことを心がける。

旭日単光章（中小企業振興功労）

谷口幸子 氏（76）（可児市皐ヶ丘）

・タニカ電器㈱代表取締役

受章に関しては「私が？」とびっくりされたとのこと。
大手企業に就職していたが、実家の会社が経営危機に陥ったことをきっかけに社長に就任。高度な熱管理技術を応用、ヒット商品を生み出し、会社再建を計った。
主婦業に専念していたが、その「誰もしたことが無い経験」を乗り越え、それを伝えたい為に頑張ったという。
健康法は規則正しい生活と、栄養バランスを考えた食事。

永年の功績に対し深く敬意を表し、ますますのご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

令和４年度 納税表彰

法人会活動を通じ、令和４年度納税表彰を受けられた会員の皆様の栄誉をたたえ、ここにご紹介致します。（敬称略・五十音順）
永年のご功績に敬意を表し、心よりお喜び申し上げます。

多治見税務署長表彰

加来　義人	理事
高垣　守宏	理事（広報委員長）

多治見税務推進協議会長表彰

井澤　秀明	理事
加藤　市朗	理事（青年部会長）
佐分利富由	事業委員長
松本　　達	多治見支部役員

加来義人さん

高垣守宏さん

井澤秀明さん

加藤市朗さん

佐分利富由さん

松本　達さん

この人にインタビュー

株式会社 河地鉄工（多治見市姫町 7-192）
代表取締役
河地勝彦 氏（53歳）

インタビュアー　●担当副会長：加藤誠二　●広報委員長：高垣守宏　●副委員長：松井啓至

御社の概要を教えてください。

機械鉄工の会社で、建物というよりは設備を造っています。リサイクルプラントや焼却場のプラント、ベルトコンベヤーなどです。近年では、東日本大震災復興関係のお仕事もさせて頂いております。

設計は主にメーカーさんがされますので図面をいただき、ものづくりそして現地での据え付けを行っています。

何代目ですか？

私は2代目です。父は国鉄マンでしたが、40歳を前にして何を思ったか突然脱サラして起業しました。もちろん母は大反対でしたが、一番目の社員になり一緒に現場に行っていました。一人で畑違いの仕事を始めたわけですから苦労はしたと思いますが、いろいろ皆さんに教えていただきながら、日々の仕事を淡々とこなしていったようです。

はじめは車庫や倉庫を手掛けていましたが、他の鉄工所には到底太刀打ちできませんので、機械・設備に移行していきました。機械・設備ですとメンテナンスや更新があって、注文が途切れないということもありました。

4年間名古屋の機械プラント製作所に勉強に行ってから、河地鉄工に入社しました。

扱っている商品が大きいので、広い土地が必要ですね。

以前は、富士見工場で造って、駄知工場で塗装して、生田工場で組付けて出荷していましたが、令和元年、会社を姫町一カ所に集約移転しましたので、輸送リスクや時間的なロスが軽減され大変合理化できました。敷地は多治見市と可児市にまたがり約１万２千坪あります。東京ドー

ム1個分くらいですかね。またそれまでの工場跡地を活用しようと不動産事業も立ち上げました。

令和3年12月20日の新聞でクボタの全面広告にプラントが大きく載っています。河地鉄工の名前はどこにも書いてありませんが、全て当社で造らせていただいたプラントです。いわゆるゴミのリサイクルプラントなんですが、30年前にはゴミのプラントが新聞の一面を飾るなんて考えられなかったですね。

SDGsについてどう思われますか？

昔はダンプカーを走らせていましたがダンプだと多くのCO_2が出るので、脱炭素の観点から電気化させて、今はベルトコンベヤーを走らせています。横浜にある全長3.5kmのベルトコンベヤーはトンネル工事で出た石や土を分別し、石はもう一度生コンに入れて使います。ゴミは分別すれば資源になります。

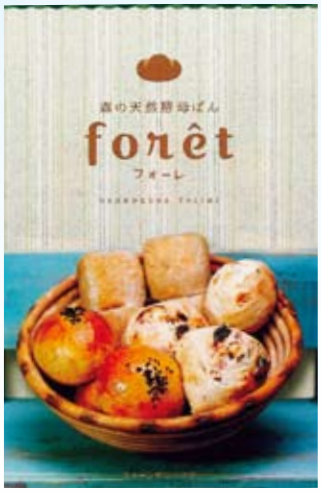
当社の転機となったのは東日本大震災です。被災地で、がれきは一般廃棄物になるため各自治体のゴミ処理場で処理されるのですが、膨大な量もさることながら、がれきの中には石や土もあれば鉄くずや燃える物もあり、選別に困難を極めていました。そこで選別プラントの設置を任されました。こういう環境エンジニアリングの仕事は、脱炭素・循環型社会への時流も後押して急増し、当社もそれに追従しています。

そういう意味で、今「世の中から追い風をいただいている状況」ですね。

地域の活性化・地域との関わりについて、お伺いします。

パン屋を始めました。森の天然酵母パン「フォーレ」です。多治見の廿原で採れたいちごの酵母からつくったパンです。酵母を仕込んでから完成までに4日かかり数も限られていますが、近ごろはコアなファンも増えてきました。地元の企業さんと一緒に地域を活性化するために立ち上げました。中津川のチコリ村とまではいきませんが、ゆくゆくは地域の人が働ける場所になればいいなと思います。

それと、皆さんは「棒の手」という民族芸能をご存じでしょうか？愛知県に広くありますが、私の地元にも「小木棒の手」という岐阜県の重要無形民俗文化財があり、私はその伝承者でもあるんですよ。



趣味、健康法を教えてください。

ゴルフと自転車です。自転車で琵琶湖を一周しました。健康法としては仕事終わりに会社の敷地内を毎日約１時間ランニングすることです。12kmぐらいあります。食事は好きな物を好きなだけ食べますよ、お酒は飲みませんけどね。

座右の銘は？

壁に額がありますが、『行動』です。まずは動きましょう、それから考える。

初めての注文でも、とりあえず「はい、わかりました」と受けます。わからないことはネットワークがありますから相談し何とかやれるようにします。3軒たどればどこかでできる、誰かが教えてくれます。赤字・黒字はやってみてから。もし赤字でもお客さんは喜んでくれていますので、次の注文がもらえます。当社はリピート率90％なんですよ。ありがたいことです。

今後の展望についてはどうですか？

鉄工所としては、今後は水環境にも関わっていきたいと考えています。浄化センターや水処理の仕事を少しづつやらせていただけると、幅をもてるのかなと思います。

地域活性化としては、パン屋のほかに野菜づくりも始めました。マイクロ野菜ですが水耕ではなく土で作っていますので味が濃いですよ。こちらも地元の皆さんとこれから頑張っていきたいと思っています。当社創業の地に近い諏訪町は、人が少なく少子高齢化が進んでいます。地区を活性化するためには、まず知ってもらい、人に来てもらい、ゆくゆくは住んでもらいたいと考えています。ですからあえて街中ではなく辺ぴな三郷地区（諏訪町・廿原町・三の倉町）に、パン屋を開店しました。

映画「バック・ツゥ・ザ・フューチャー」のデロリアン（タイムトラベルをするために改造された車）は、最初とてつもない電力を消費して時空を飛びますが、シリーズ2作目ではバナナの皮などのゴミを燃料にするように変えられています。

今はまだそこまで技術が進んでいませんので、今しばらくはこの状態で仕事をやっていけるんじゃないかと思っています。

最後に、法人会員として思うことはありますか？

法人会に入って税金の大切さを勉強しています。少しでも多く納税し社会貢献できるように頑張ります！

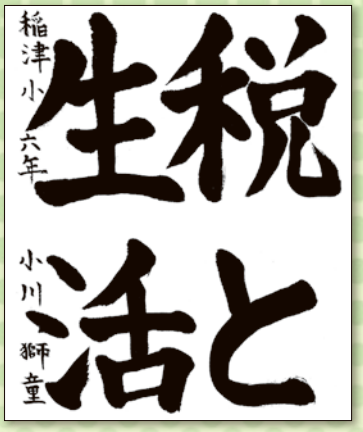
社長室には趣味のサイクリング自転車が置いてありました。玄関や応接室には陶芸家の安藤工氏の作品が多く置かれ、同年である自分も頑張らなければと、常に刺激を受けているそうです。「皆さんのおかげです、ありがとうございます」と何度も言われ、とても謙虚な河地社長さんのお人柄が印象に残ったインタビューでした。

令和4年度
税に関する児童生徒の習字・作文

東濃西部納税貯蓄組合連合会や、多治見税務推進協議会、多治見税務署管内租税教育推進協議会、（一社）多治見法人会、そして多治見税務連絡協議会が協力して令和４年度『税に関する児童生徒の習字・作文集』を発行し、学校や図書館に寄贈、また、市役所や町役場の玄関・ロビーに優秀作品が展示されました。

多治見法人会長賞には、陶都中学校２年 山田千華さんの作文「期待に応える」と、稲津小学校６年 小川獅童さんの習字が選ばれました。

一般社団法人多治見法人会長賞



稲津小学校　６年　**小川　獅童** さん

一般社団法人多治見法人会長賞

期待に応える

陶都中学校　二年　**山田　千華** さん

子供にとっては、今見ているものがすべてで、どれも詳しくは知らない。

私が通っている学校はいわゆるマンモス校で、市内一人数の多い学校である。しかし、それは「市内」というだけで「全国」とは異なり規模の小さいことである。市内という小さい箱の外には、さらに多人数の生徒が通っている学校もあるだろう。大なり小なりそれらの人数を合わせると、どれくらいの人数になるのか、調べてみることにした。結果、日本の中学生総数は、二〇二一年時点で三百万人を超えていることが分かった。そこで出てきた疑問は、教科書は税金で配られているのに約三百万人もいたら、税金が足りないのではないかということだ。年ごとに人数の増減があるとはいえ、教科書を普通に買うと、一冊あたり平均が六百五十円程になる。それを約三百万人に買っていると考えただけでゾッとする。しかし、ここまで税金を使うことには意味があると思ったため、文部科学省のホームページにて、ようやく意味が分かった。

日本は年々出生数が減少し、少子高齢化につながってきている。生まれてきた私たちの未来に期待を込めて、教科書を配布しており国民の皆さんから「いただいているもの」なのだ。税金の使いすぎではなく、私たちの未来への投資なのだ。日本には、中学生が多勢いて、その全員が期待されているということである。

国民が納めた税を日本はどう還元しているのか全く知らずに生きてきた。だが、私たち学生が使っている「教科書」を通して、税の使い道が分かったことに対し、税の使いすぎではなく、必要だからこそたくさんの税を使って私たちを支えてくれていると思った。実際、教科書にお金がかからないだけでとても助かっている家庭もあり、私の家庭もそうであるために、税の恩恵をよく実感する。税について少し詳しくなれたことで、見えていなかったものが見えるようになり、視野が広がったことに、私が知らなくても様々なことにつながりがあり、税は色々なところで役に立っていると思った。国民の期待がかかった教科書を使って、その期待に応えるため、大切に勉強にはげもうと思う。

総務委員会　令和5年度 法人会年会費及び部会費 口座振替のお知らせ

令和5年度法人会年会費を5月末日に会員各位ご指定の預金口座から振替させていただきますので、お手配のほどよろしくお願い致します。また、振込扱いの会員各位には4月末までに納付書をお送り致します。

なお、当会の年会費は次のようになっております。

年会費は資本金割

資　本　金	年会費額
500 万円未満	5,000 円
500 万円以上 1,000 万円未満	6,000 円
1,000 万円以上 2,000 万円未満	8,000 円
2,000 万円以上 3,000 万円未満	12,000 円
3,000 万円以上 5,000 万円未満	16,000 円
5,000 万円以上 1 億円未満	20,000 円
1 億円以上	30,000 円
社団法人・財団法人	5,000 円
賛助会員（個人・支店法人）	5,000 円

※特例（親会社が本会の会員である子会社）

①同一資本系列、同族関係の子会社は基準額の半額とする。（ただしその額が5,000円以下の場合は5,000円）

②同一代表者の関係法人である子会社、または、所在地が親会社と同一の子会社は、1,000円。（ただし、会報の配布・生活習慣病健診費用の助成は行わない）

※青年部会費　2,000円
女性部会費　3,000円

関係民間団体合同税務研修会を開催しました

多治見税務連絡協議会主催の関係民間団体合同税務研修会を多治見・土岐・瑞浪・可児の４会場で開催しました。
今回で９回目となる合同税務研修会は多治見税務署の幸脇様、川本様、市川様などが講師となり、分かりやすく説明して頂きました。

牛込会長

会場風景

税務研修会の内容

①開始直前！インボイス制度（電子帳簿保存法）について
②そこが知りたい！相続税について

開催日時

開催日時		開催場所	参加人数	対象
10月17日（月）	14：00～16：00	土岐商工会議所	23人	土岐市
10月24日（月）	14：00～16：00	瑞浪商工会議所	42人	瑞浪市
10月25日（火）	14：00～16：00	多治見市産業文化センター	35人	多治見市
10月28日（金）	14：00～16：00	可児工業団地管理センター	17人	可児市・御嵩町

参加人数合計 117人

街頭広報活動を実施しました

「税を考える週間」に、支部ごとに役員と多治見税務署長、副署長、統括官等のご協力を賜り、通勤通学の時間帯に駅前やスーパー入口等でウェットテイッシュを配布し、街頭広報活動を実施しました。

多治見支部 11月11日（金） JR多治見駅 南北連絡通路
土岐支部 11月11日（金） JR土岐市駅前通路
瑞浪支部 11月14日（月） バロー瑞浪中央店・スーパーメイト ワンダー
可児支部 11月 5日（土） 産業フェアin可児2022会場

多治見支部

多治見支部　多治見税務署長

土岐支部

瑞浪支部　バローにて

瑞浪支部　メイトにて

可児支部

活動する法人会 令和５年度 税制改正に関する提言活動

多治見法人会では「税を考える週間」事業の一環として多治見市、土岐市、瑞浪市、可児市、御嵩町の市長・町長・議会議長に、全法連理事会において決議された「令和5年度税制改正に関する提言書」を提出致しました。

基本的な課題として、Ⅰ.税・財政改革のあり方、Ⅱ.経済活性化と中小企業対策、Ⅲ.震災復興等、Ⅳウクライナ侵攻で揺れるエネルギー計画ついて提言致しました。

地方自治体に対する要望活動実施報告

（敬称略）

要望活動先			要望活動実施者	
地方自治体名	面接者(持参の場合)		単位会役職名	氏　名
	面接者の役職名	面接者の氏名		
多治見市	市長	古川　雅典	副会長・多治見支部長 理　事・税制委員長 理　事・税制副委員長	加藤　誠二 加藤　芳晴 大嶽　利彰
	市議会議長 市議会副議長	石田　浩司 若尾　敏之		
土岐市	市長	加藤　淳司	会　長 副会長・組織委員長 理　事・土岐副支部長 土岐副支部長	舘林　慶二 加藤　文雄 酒井　良郎 安藤　久
	市議会議長	水野　哲男		
瑞浪市	市長	水野　光二	副会長・瑞浪支部長 理　事・厚生委員長 理　事・広報副委員長	河口　一 中島　功雄 松井　啓至
	市議会議長	熊谷　隆男		
可児市	市長	冨田　成輝	副会長・可児支部長 可児支部顧問 理　事・可児副支部長 可児支部役員	大脇　慶二 橋本　英昭 梅田　一人 大平　正樹
	市議会議長	板津　博之		
御嵩町	町長	渡邊　公夫	副会長・可児支部長 可児支部顧問 理　事・可児副支部長	大脇　慶二 橋本　英昭 井澤　秀明
	町議会議長	高山　由行		

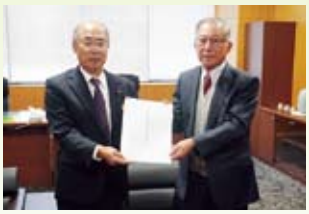
多治見市　11月11日(金)

古川市長

石田市議会議長

土岐市　11月11日(金)

加藤市長


水野市議会議長

瑞浪市　11月14日(月)

水野市長

熊谷市議会議長

可児市　11月11日(金)

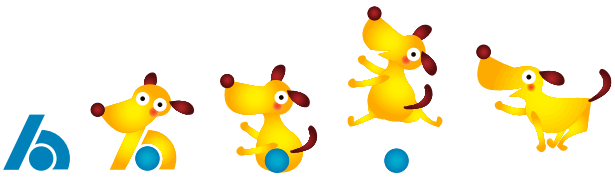
冨田市長

板津市議会議長

御嵩町　11月11日(金)

渡邊町長

高山町議会議長



「神奈月」税金クイズとものまねライブ

毎年11月11日～17日までの「税を考える週間」事業として、11月16日(水)土岐市文化プラザにおいて「神奈月」税金クイズとものまねライブを開催しました。

税金クイズでは、税金博士の石塚一統括に神奈月が絡んで、面白おかしく解説しました。

その後、抽選会を実施し、全問正解者の中から抽選で20名にフルーツセットを贈呈しました。

お待ちかねのライブでは、神奈月が40分間にわたり得意のものまねを披露し、会場全体が一体となり大いに盛り上がりました。コロナの影響で3年ぶりの事業でしたが、450名の参加があり大盛況でした。

会場全体風景

齊藤署長

加藤支部長

中根司会者

石塚税金博士

佐分利事業委員長

ライブ風景

当選者にフルーツセットを渡す舘林会長

クイズ解説風景

青年部会

土岐紅陵高等学校　模擬面接

●令和4年8月26日(金)・29日(月)・30日(火)・31日(水)

今年度で4年目になる土岐紅陵高校では、支部ごとに1日4名の部会員がひとりにつき2～4名の生徒に本番さながらに面接指導を行いました。

土岐商業高等学校　模擬面接

●令和4年9月5日(月)・6日(火)・7日(水)・8日(木)

今年度で25年目になる土岐商業高校では、支部ごとに1日4名の部会員がひとりにつき3名の生徒に本番さながらに面接指導を行いました。

第45回　岐阜県下法人会青年部会連絡協議会

●令和4年10月6日(木)

ホテルグランヴェール岐山にて、岐阜南法人会の主管で行われました。

テーマ　『人も企業も長生きの秘訣は「健康」』
講演会　演題　「企業戦略としての健康経営」
　　講師　大筋　暢洋氏

講演会
講師：大筋暢洋氏

加藤部会長

第35回　全国青年の集い「沖縄大会」

●令和4年11月24日(木)・25日(金)

大会スローガン：ゆいまーる　未来をまもり、拓く
記念講演　演題　『財政健全化につながる！健康経営の実装と実践』
　　講師　吉村　健佑氏

11月24日から25日に開催されました全国青年の集い沖縄大会に、今井直前部会長、加藤部会長ら15名で参加をしてまいりました。式典前日に行われた租税教育活動プレゼンテーションでは、各地区の創意工夫された魅力ある活動が発表され、参加したメンバー全員で様々な取り組み事例を共有し今後の活動の参考にしました。また、式典では租税教育活動と健康経営活動の表彰式、次年度の開催地である山形県連への大会旗伝達が行われました。来年の山形大会では多治見法人会が租税教育活動プレゼンテーションをすることが決まっており、今回の大会に参加したことにより色々な気づきと刺激を与えて頂き、一丸となり推し進めていく決意を新たにすることが出来ました。山形での租税教育活動発表がとても素晴らしいものになると強く感じました。

㈲三共紙器商会　松田　純

会場風景

11/24　委員会メンバー

11/25　部会役員

尾道法人会青年部会との交流会

●令和4年11月25日(金)

３年ぶりに全国青年の集い沖縄大会において、尾道法人会青年部会との交流会を行いました。遡れば、昭和63年に多治見法人会青年部会 加藤盛斗寛部会長、尾道法人会青年部会福井弘部会長から始まり今年で34年となります。

私的な話ですが、平成23年第25回三重大会の時に初めて交流会に参加し、平会員同士だった尾道の鍛治川さんが同期部会長となり、今も連絡を取り合っています。

お互いの近況・課題等の意見交換を行い、親睦を深めました。

来年の山形大会では、お互いに『租税教育活動プレゼンテーション』を行うという事で、エールを交換しました。この様な素晴らしい絆を、これからも続けて行きたいと思いました。　㈱今井土木　今井俊久

土岐紅陵高等学校　租税教室

●令和4年12月8日(木)・9日(金)

全国青年の集い山形大会での租税教育活動プレゼンテーションのため独自に考えた高校生向け租税教室は、学校側の協力もあり今回で３年目になりました。模造紙幣を使って楽しく授業ができ、また生徒とのコミュニケーションをとりながら和気あいあいと取り組んでいる姿は、先生からも好評を頂いています。

12/8　授業風景

12/9　授業風景

女性部会

第41回　岐阜県下法人会女性部会連絡協議会

●令和4年10月18日(火)　●岐阜グランドホテル　●参加者10名

第41回岐阜県下法人会女性部会連絡協議会に参加しました。

テーマは「女性部会からみたSDGsを考えましょう！」

各単位会がコロナ禍でのSDGsについて、それぞれ活動を発表しました。

記念講演は岐阜薬科大学名誉教授 稲垣隆司氏による「SDGsと私たちの暮らし」

SDGsを難しく考えず高望みしないで、やれることを継続するのが大事だと話されました。

女性部会の加入勧奨活動

●令和4年6月30日(木)　●鉄板居酒屋　ぽんきち

令和4年度運営研究会発表テーマ「会員増強」にむけて、松村女性部会長と玉川副支部長が加入勧奨を行いました。気温38度の暑い中活動し、無事に加入していただけました。

令和４年度 租税教室開催

青年部会

広見小学校

小泉小学校

土岐小学校

駄知小学校

日　　時	場　　所	児童数
令和4年6月10日(金)	可児市立広見小学校	148
令和4年7月8日(金)	多治見市立小泉小学校	104
令和4年7月15日(金)	瑞浪市立土岐小学校	68
令和4年10月14日(金)	土岐市立駄知小学校	45

女性部会　従来のシナリオにSDGｓ(食品ロス)を盛り込んだ内容で授業を行いました。

日　　時	場　　所	児童数
令和4年7月4日(月)	多治見市立南姫小学校	29

日　　時	場　　所	児童数
令和4年7月7日(木)	瑞浪市立陶小学校	16

書籍の寄贈

土岐紅陵高等学校で租税教室に参加していただいた3年生に「くらしの豆知識」77冊を寄贈しました。

相川校長に寄贈

4市1町の小中学校に、税金の大切さを知ってもらう為、「税金の基本と仕組み」82冊を配布しました。

山田土岐市教育長に寄贈

多治見支部

夢ふうせん文庫に寄贈

市之倉地区会長の早川正美氏に、絵本から広がる子育てを目指す『夢ふうせん文庫』(市之倉公民館)の図書費として、加藤誠二支部長より2万円を寄贈しました。

加入勧奨会議

●第1回　令和４年９月13日(火)
●第2回　令和４年10月20日(木)
●第3回　令和４年12月８日(木)

毎回会議は白熱し、多くの新規加入獲得に繋がりました。

瑞浪支部

加入勧奨会議

●第1回　令和４年７月11日(月)
●第2回　令和４年10月17日(月)
●第3回　令和４年11月14日(月)

地元金融機関の支店長もメンバーとして毎回参加し、会員増強の大きな力になっています。

サニーヒルズみずなみ 奉仕活動

●令和４年12月８日(木)

陶町の岐阜県立サニーヒルズみずなみで清掃活動を実施いたしました。

参加者は６名で庭の落ち葉やタオルの寄贈を行いました。利用者や施設の方に感謝の意を頂きました。

土岐支部

加入勧奨会議

●第1回　令和４年８月９日(火)
●第2回　令和４年９月27日(火)

前年度に引続き多くの役員が参加し、会員増強を実施しました。結果20社以上の加入がありました。

可児支部

第39回クリーンキャンペーン

●令和４年10月23日(日)

私たち多治見法人会可児支部は毎年クリーンキャンペーンを続けてきてまいりましたが、新型コロナ感染症拡大により3年ぶりの開催となりました。今回は可児市役所北側のふるさと川公園周辺で開催いたしました。新型コロナ感染予防として参加者の制限を設けた為、参加企業18社、参加人数41名と前回と比べると少人数となりました。

会場は見たところ目に付くごみも少ないように感じましたが、普段は見過ごす様な植え込みの中や川岸など丁寧に作業して頂いた事もあり、約2時間の活動を終え、金物やガラス類も含めて6袋分(可燃ごみ4袋、その他2袋)のごみを拾うことが出来ました。

活動後に綺麗になった会場を笑顔で後にされる姿はとても清々しく、印象に残りました。

無事事業を終えたことを感謝するとともに、今後も続けていきたい事業だと感じました。次回もさらに多くの皆様と活動できることを楽しみにしております。

(株)保険相談センター　若尾宗徳

インボイス制度への事前準備の基本項目チェックシート

◆　インボイス制度は、令和５年10月１日から始まります。また、令和５年10月１日からインボイス発行事業者になる場合は、原則として令和５年３月31日までに登録申請手続を行う必要があります。
　現在、消費税の免税事業者である方を含め、ご自身の事業の内容などに応じて、登録の要否など、インボイス制度にどのように対応するかご検討ください。

◆　本チェックシートは、インボイス発行事業者の登録を受けるかの判断や、登録を受ける場合の事前準備などの参考としていただくために、基本的な項目をまとめたものです。

（ご参考）　こちらも併せてご参照ください。

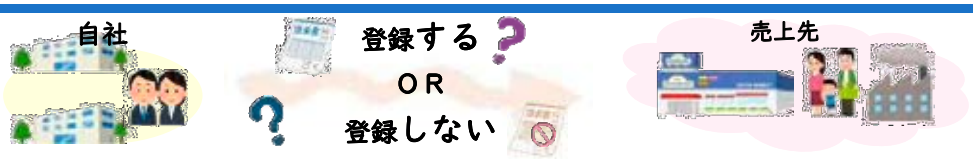
① 国税庁ホームページへ

② 公正取引委員会ホームページへ

①　**国税庁「インボイス制度特設サイト」**
　インボイス制度に関する説明会の開催案内や制度の概要に関する各種資料等を掲載しています。

②　**「免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関するＱ＆Ａ」**
　免税事業者の方や、取引先が免税事業者である場合の対応に関する考え方について独占禁止法や下請法等を踏まえた解説をしています。

インボイス制度への事前準備の基本項目チェックシート（登録編）



まずは**インボイス発行事業者の登録要否の判断**から･･･

・インボイス発行事業者の**登録を受けるかどうか**は**事業者の任意**です。
・現在**免税事業者の方であっても、事業の内容などに応じて、**登録を受けるか**検討しましょう。**

□　**売上先がインボイスを必要とするか**検討しましょう

○　**消費者や免税事業者**である売上先は、**インボイスを必要としません。**
○　売上先が**簡易課税制度を選択している課税事業者の場合も**、売上先は**インボイスを必要としません。**
○　それ以外の**課税事業者である売上先**は、仕入税額控除のために貴社が交付する**インボイスの保存が必要**ですが、制度開始から6年間は、免税事業者からインボイスの交付を受けられずとも、仕入税額の一定割合（80%・50%）を控除できます。
○　売上先の数が少ない場合は、**売上先に直接相談する**ことも考えられます。

□　**登録を受けた場合・受けなかった場合について**検討しましょう

○　**登録を受けた場合、売上先がインボイスを求めたときは、記載事項を満たしたインボイスを交付する必要があります。**
○　現在**免税事業者の方**であっても、登録を受けると、**課税事業者として申告が必要**となります（**簡易課税制度を適用することで、**仕入税額の計算や仕入税額控除のための請求書等の管理等に関する**事務負担の軽減を図る**ことができます）。
○　登録を受けている間は、**基準期間の課税売上高が1,000万円以下となっても免税事業者となることはなく、**課税事業者として申告が必要となります。
○　**登録を受けなかった場合、インボイスを交付できませんが、**売上先は、制度開始から6年間は仕入税額の一定割合（80%・50%）が控除できる経過措置が適用できます。なお、この期間の終了後は、貴社からの仕入について仕入税額控除ができなくなります。また、登録を受けない場合でも、**インボイスに該当しない請求書等は交付できます。**

□　**登録を受ける場合**は、**登録申請書を提出**しましょう

○　令和５年10月１日のインボイス制度の開始当初からインボイスを交付する場合は、**令和５年３月31日までに、登録申請手続を行う必要**があります。e-Taxによる登録申請手続をぜひご利用ください。
○　個人事業者における屋号や主たる事務所等の所在地など、一定の事項を申出により併せて公表できます。

新入会員の紹介

令和4年8月1日～令和4年12月10日

多治見支部　20社

法人名	所在地
東都興産㈱	多治見市栄町
CII トランスポート㈱	多治見市笠原町
㈱中部保険サービス	多治見市大針町
中部物流企画㈱	多治見市旭ケ丘
㈱ホームセンターバロー	多治見市大針町
㈱バローエージェンシー	多治見市大針町
たじみ梱包㈱	多治見市京町
㈱ストラダーレ	多治見市下沢町
多治見電力㈱	多治見市京町
㈱大日測量	多治見市大日町
㈲丸半製陶所	多治見市下沢町
㈲ウイズダム	多治見市音羽町
レクセント㈱	多治見市根本町
㈲山万製陶所	多治見市滝呂町
CEMTech ㈱	多治見市市之倉町
㈱ Thanx	多治見市滝呂町
翔陽税理士法人	多治見市宮前町
翔陽コンサルティング㈱	多治見市宮前町
㈱大勝	多治見市幸町
㈱酒井設備	多治見市錦町

土岐支部　19社

法人名	所在地
㈾虔山陶園	土岐市妻木町
㈹康保会　阿部歯科医院	土岐市土岐津町土岐口
とき泉接骨院 salutem	土岐市泉町久尻
星山運輸㈲	土岐市下石町
㈱如水	土岐市妻木町
夢郷商会㈱	土岐市下石町
㈹社団立風会	土岐市下石町
㈲知山窯	土岐市下石町
㈲安藤タイル	土岐市下石町
クリハラ建材㈱	土岐市肥田浅野朝日町
㈱いちいメディケア	土岐市泉町大富
㈱バイタリスト	土岐市肥田町肥田
㈲セブ住宅研究所	土岐市泉町久尻北山
AWESOME 税理士法人　土岐事務所	土岐市泉郷町
㈱トーテック	土岐市肥田浅野朝日町
ストーンブラック㈱	土岐市泉町久尻
㈲丹山	土岐市泉町定林寺
㈱オグショウ	土岐市泉町定林寺
㈱ GS テクノス	土岐市土岐津町土岐口

瑞浪支部　10社

法人名	所在地
acha　create	多治見市大畑町
㈲愛知自動車	瑞浪市稲津町萩原
水月館	瑞浪市釜戸町
㈱ルーツ	瑞浪市土岐町
加納住建㈲	瑞浪市稲津町小里
㈱ REX	瑞浪市土岐町
AWESOME 税理士法人　瑞浪事務所	瑞浪市宮前町
㈱コイデ建築	瑞浪市大湫町
JN 築炉工事	瑞浪市山田町
日吉屋	瑞浪市寺河戸町

可児支部　8社

法人名	所在地
㈱フィルテック	可児市広見
㈲岩瀬建設	可児市松伏
AWESOME 税理士法人　可児事務所	可児市徳野南
㈱日孝 T & K	可児市川合
メゾン・ド・メッツ	可児市広見
美濃旬膳　おりべ亭	可児市広見
仏具の窓口　たかの家	可児市広見
前田事務所	可児市広見

（一社）多治見法人会会員加入状況

支部名	令和４年６月末日現在加入状況 法人数	会員数	未加入法人数	加入率（%）
多治見支部	2,319	1,101	1,218	47.5
土岐支部	1,308	740	568	56.6
瑞浪支部	708	456	252	64.4
可児支部	1,606	516	1,090	32.1
合計	5,941	2,813	3,128	47.3

※注　会員数：個人会員 39 会員含む

支部名	令和４年12月10日現在加入状況 法人数	会員数	未加入法人数	加入率（%）
多治見支部	2,319	1,119	1,200	48.3
土岐支部	1,307	758	549	58.0
瑞浪支部	705	466	239	66.1
可児支部	1,612	526	1,086	32.6
合計	5,943	2,869	3,074	48.3

※注　会員数：個人会員 49 会員含む

令和5年度定時総会のお知らせ

日時 令和5年5月26日（金）15:00～　**会場** 多治見市産業文化センター 5F 大ホール

●定時総会　15：00～16：20　●記念講演　16：30～18：00　●懇談会　18：00～19：30

※状況に応じて変更になる場合があります

歴史文化サロン　長瀬本町通り（多治見市）

本町オリベストリートを抜け土岐川にかかる多治見橋を渡ると、長瀬本町通りに入る。長瀬商店街のあるこの通りは「下街道」の一部である。江戸時代の下街道は土岐川右岸河原・堤防の道であったが、大雨のたびに冠水するため、明治 20 年（1887 年）には長瀬本町通り～池田町屋間の内陸を直線で結ぶ道に付替えられた。明治 33 年（1900 年）に中央線名古屋・多治見間が開通し多治見駅が開業すると、駅への主要道路となった長瀬本町通りは荷馬車・荷車が増え、商店が軒を重ね栄えた。大正期の地図からは運送会社、商店や娯楽施設が立ち並んでいた様子がみられる。

長瀬本町通り五差路のモザイクアート
左 下街道、右 今渡街道

長瀬本町通り東端の山周商店の屋根神様
左 津島様、右 秋葉権現

・屋根神様　長瀬本町通りの東端にある山周商店の屋根に祠が有る。右側に秋葉権現が火災予防を祈り祀られ 11 月中旬に祭りが、左側に津島様が病疫予防を祈り祀られ 7 月 12 日に「ながせ祇園祭」が催される。現在でも各町内にはどちらかの祠があり年に一度のお祭りが開催される。

・虎渓道標　長瀬本町通りの下街道から永保寺への参詣道の入り口で「虎渓道 大正五年八月建立 廿原（つづはら）村 山田駒吉」（1916 年）と刻銘された道標がある。今渡街道と下街道との分岐点で、今渡街道は多治見駅の方へ向かう。明治 13 年（1886 年）下街道土岐川右岸堤防道を多治見橋から長瀬本町通り⇒中之郷通りに付替えたカギの手が残っている。

虎渓道標

大日公園の大日如来像

・大日公園（大日如来）　今渡街道を多治見駅に向かうと祠に納められた「大日如来像」、「弘法大師図像」、「馬頭観音」、「秋葉山祠」が祀られている大日公園がある。「大日如来像」は奈良の唐招提寺にあったのを多治見の住人が譲り受けたと伝えられている。大日如来は密教真言宗の仏で、他の如来と異なり冠や飾りを付け、印相を組む。多くの菩薩は印相を組まないが大日如来の印相は瞑想している法界定印（禅定印）で強い意志を伝える智拳印である。この大日如来は智拳印を組んでいるが、珍しいのは忍者の結ぶ印に似て普通は左手の人差し指を右手で握るが、この如来は逆手に結んでいる。

多治見観光ボランティアガイド

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
会報誌の活動報告を見ていつも感心するのは、会員の皆様が素晴らしい活動を行っておられることです。
昨今のコロナ感染症の影響にも関わらず、限られた条件の中でしっかりとした事業が行われていることに敬意を表すとともに、皆様の今後ますますのご活躍を期待しております。

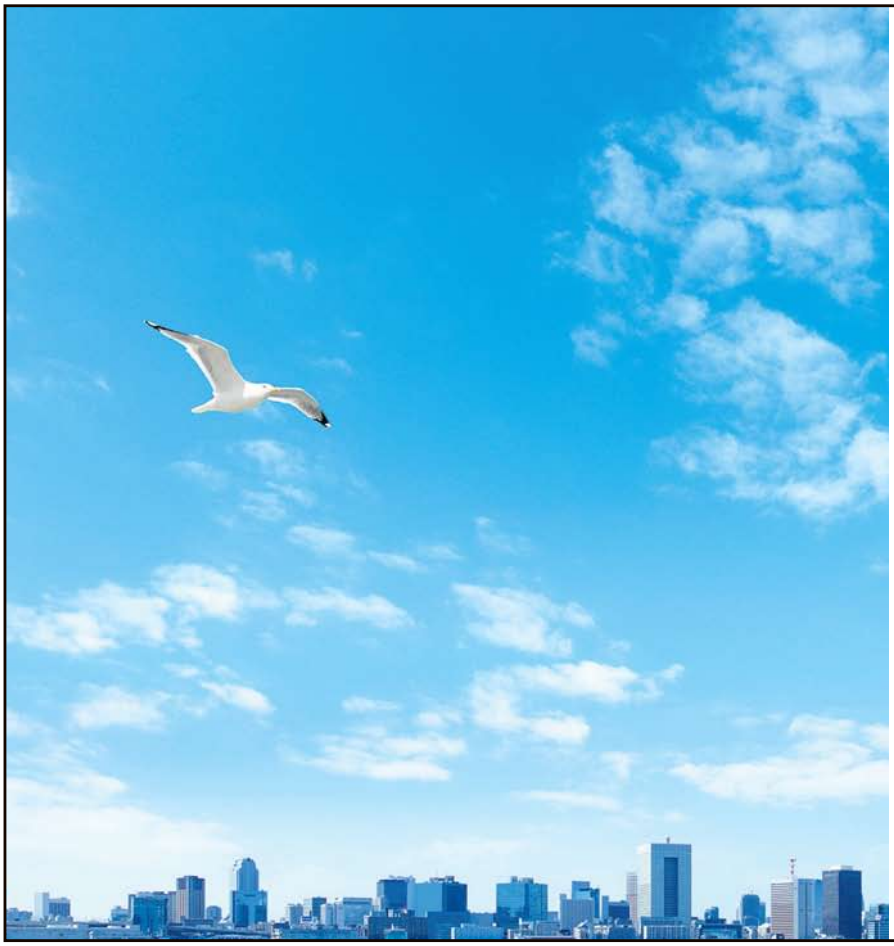
広報担当副会長　加藤誠二

法人会だより No.95 | 発行 2023 年 1 月

発行所　一般社団法人 多治見法人会
〒 507-0831 多治見市新町 1 丁目 18 番地
電話〈0572〉23 － 5538
FAX〈0572〉25 － 0866
URL http://www.tajimihoujinkai.jp/
e-mail:info@tajimihoujinkai.jp
編　集　一般社団法人 多治見法人会広報委員会
印刷所　丸理印刷株式会社
岐阜県瑞浪市学園台 5 丁目 1 番地の 1
電話〈0572〉68 － 7111

広報委員会

担当副会長	加藤　誠二	（多治見）
委員長	高垣　守宏	（可　児）
副委員長	松井　啓至	（瑞　浪）
委員	田中　勝也	（多治見）
〃	林　浩司	（多治見）
〃	河地　勝彦	（多治見）
〃	加藤　海蔵	（土　岐）
〃	加藤　晃一	（土　岐）
〃	塚本　修久	（瑞　浪）
委員	柴田　幸一	（瑞　浪）
〃	若尾　宗徳	（可　児）
〃	亀井　哲司	（可　児）
委員（青年部会）	中山　研吾	（瑞　浪）
〃	加知　良浩	（瑞　浪）
委員（女性部会）	西尾　英子	（多治見）
〃	古川　嘉子	（多治見）



法人会 福利厚生制度 50th ANNIVERSARY

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
1971年に創設されました。
想いをつないで50年。
これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で会員のみなさまを
お守りしてまいります。

DAIDO 大同生命保険株式会社

岐阜支社/
岐阜県岐阜市吉野町6-16(大同生命・廣瀬ビル5F)
TEL 058-262-5141

AIG AIG損害保険株式会社

岐阜支店/
岐阜県岐阜市泉町41(富士火災・岐阜ビル6F)
TEL 058-262-4771

謹賀新年

今年も法人会の福利厚生制度の普及を通じ
会員企業とそのご家族の皆様に
安心をお届けしてまいります
新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに
ご健康とご多幸をお祈り申し上げます
令和五年

〈引受保険会社〉アフラック 岐阜支社
〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町 2-8 濃飛ニッセイビル 13F

法人会用フリーダイヤル 0120-876-505
受付時間/9:00～17:00(土日祝日除く)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

FSC

法人会だよりは、持続可能な世界を目指す国際目標「SDGs」への取り組みとして、適切に管理された FSC® 認証林からの原材料および再生資源から作られています。